



2019年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月10日

上場会社名 関西ペイント株式会社
 コード番号 4613 URL <https://www.kansai.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 毛利 訓士
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理本部長 (氏名) 吉田 一博
 定時株主総会開催予定日 2019年6月27日 配当支払開始予定日 2019年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

TEL 06-6203-5531

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|---------|------|--------|-----|--------|------|-----------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年3月期 | 427,425 | 6.3 | 32,306 | 9.8 | 34,838 | 4.8 | 17,405 | 1.7 |
| 2018年3月期 | 401,977 | 21.7 | 35,802 | 1.4 | 33,241 | 16.9 | 17,701 | 26.8 |

(注) 包括利益 2019年3月期 4,434百万円 (%) 2018年3月期 35,161百万円 (13.6%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|----------|------------|-------------------|------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2019年3月期 | 67.68 | 58.28 | 6.4 | 5.9 | 7.6 |
| 2018年3月期 | 68.80 | 59.29 | 6.7 | 5.8 | 8.9 |

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 2,786百万円 2018年3月期 1,364百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2019年3月期 | 584,135 | 320,661 | 46.2 | 1,050.06 |
| 2018年3月期 | 601,330 | 322,425 | 46.0 | 1,074.09 |

(参考) 自己資本 2019年3月期 270,016百万円 2018年3月期 276,329百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|----------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2019年3月期 | 35,632 | 17,461 | 6,964 | 70,207 |
| 2018年3月期 | 33,509 | 33,756 | 8,059 | 61,171 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額(合計) | 配当性向(連結) | 純資産配当率(連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|-----------|----------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2018年3月期 | | 13.50 | | 13.50 | 27.00 | 6,971 | 39.2 | 2.6 |
| 2019年3月期 | | 16.00 | | 14.00 | 30.00 | 7,746 | 44.3 | 2.8 |
| 2020年3月期(予想) | | 15.00 | | 15.00 | 30.00 | | 34.3 | |

(注) 2019年3月期中間配当金の内訳 普通配当14円00銭 創立100周年記念配当2円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|---------|-----|--------|------|--------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 215,000 | 0.2 | 17,500 | 7.5 | 19,700 | 2.7 | 10,500 | 9.7 | 40.83 |
| 通期 | 440,000 | 2.9 | 36,500 | 13.0 | 41,500 | 19.1 | 22,500 | 29.3 | 87.50 |

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|---------------|----------|---------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2019年3月期 | 272,623,270 株 | 2018年3月期 | 272,623,270 株 |
| 期末自己株式数 | 2019年3月期 | 15,480,336 株 | 2018年3月期 | 15,354,390 株 |
| 期中平均株式数 | 2019年3月期 | 257,186,103 株 | 2018年3月期 | 257,295,305 株 |

(参考) 個別業績の概要

2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|---------|-----|--------|------|--------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年3月期 | 155,578 | 2.4 | 14,841 | 9.6 | 23,070 | 7.7 | 15,688 | 17.8 |
| 2018年3月期 | 151,983 | 4.9 | 16,422 | 10.6 | 21,419 | 13.0 | 13,321 | 28.7 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 |
|----------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | 60.77 | 52.20 |
| 2018年3月期 | 51.60 | 44.10 |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2019年3月期 | 392,544 | 206,840 | 52.7 | 801.23 |
| 2018年3月期 | 402,459 | 202,790 | 50.4 | 785.53 |

(参考) 自己資本 2019年3月期 206,840百万円 2018年3月期 202,790百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績等の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| 連結損益計算書 | 7 |
| 連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 13 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 13 |
| (セグメント情報) | 13 |
| (1株当たり情報) | 15 |
| (重要な後発事象) | 15 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績等の概況

(当期の経営成績)

当期における世界経済は、地政学的リスクの高まりが継続し、各国の政治・政策・通商問題の動向など依然として先行き不透明な状況が続いております。そのような状況下、中国や欧州経済は緩やかな減速傾向が見られますが、米国の好調な企業業績や雇用の改善に加え、アジア新興国では景気回復が継続しており、総じて景気を持ち直しの動きが継続しました。わが国経済は、豪雨など災害の影響もあり弱含んだものの、世界景気の緩やかな回復に支えられ、設備投資や雇用・所得環境の改善を受け、景気は緩やかな回復基調が続きしました。

当社グループの当連結会計年度における売上高は4,274億25百万円（前期比6.3%増）となりましたが、営業利益は原材料価格の高騰や販売費及び一般管理費が増加したことなどから323億6百万円（前期比9.8%減）となりました。経常利益はアジアにおける持分法投資利益の増加や、貸倒引当金繰入額の減少などにより、348億38百万円（前期比4.8%増）となりましたが、債務保証損失引当金を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益は174億5百万円（前期比1.7%減）となりました。

各セグメントの状況は以下のとおりであります。

① 日本

自動車分野は、新車用分野では自動車生産台数が前年並みで推移するなか、市場シェア拡大に努めたことから、売上は伸長しました。工業分野では、建設機械向け塗料などが堅調に推移し、売上は前年を上回りました。船舶分野では、造船分野の低迷を受け、売上は前年を大きく下回りました。防食分野では、市況の本格的回復にはいたらず、売上は前年並みとなりました。建築分野及び自動車分野（補修用）においては、売上は前年を僅かながら上回りました。

これらの結果、当セグメント全体の売上は前年を上回りました。また、原材料価格の高騰の影響を受けた一方、貸倒引当金繰入額の減少などにより、利益は増加し、売上高は1,593億39百万円（前期比2.4%増）、経常利益は195億52百万円（前期比2.6%増）となりました。

② インド

引き続き内需を中心に経済が伸長し、自動車分野では自動車生産台数が増加し、売上は伸長しました。建築分野においても、需要拡大継続のもと販売活動の促進に取組み、売上は伸長しました。しかしながら、原材料価格の高騰や通貨安による為替換算の影響を受けました。

これらの結果、当セグメントの売上高は869億22百万円（前期比4.2%増）、経常利益は110億51百万円（前期比17.3%減）となりました。

③ アジア

中国においては、自動車生産台数が前期を下回るなか、主要顧客の需要が伸び、自動車分野での売上は前年を上回りました。工業分野の売上は建設機械向け塗料などが伸長し、中国全体での売上は前年を上回りました。インドネシアにおいては、経済が堅調に推移し、自動車分野、工業分野及び建築分野において売上は前年を上回りました。タイにおいては、自動車生産の回復を受け業績は前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は638億28百万円（前期比0.8%増）となりました。経常利益は原材料価格の高騰の影響を受けましたが、前年度、中東地域においてのれん相当額の減損処理を行ったことから、当年度はのれん相当額の償却負担がなくなったことなどにより、持分法投資利益が増加し、53億98百万円（前期比1151.3%増）となりました。

④ アフリカ

南アフリカ及び近隣諸国の経済が低迷するなか、引き続き販売活動の促進に努めました。また、2017年8月に連結子会社化した東アフリカ地域各社の業績が寄与し、売上は前年を上回りました。しかしながら、継続している通貨安による原材料価格の高騰及び価格競争の激化などから、前年度から改善しているものの収益は大きく圧迫されました。

これらの結果、当セグメントの売上高は394億46百万円（前期比12.3%増）、経常損益はのれんの償却を含め経常損失40億43百万円（前期比 - %）となりました。

⑤ 欧州

トルコでは、自動車生産は前年を下回ったものの販売活動促進の取組により、現地通貨ベースでは売上は大きく増加しました。しかしながら、通貨安の影響を受け、為替差損が増加したほか、持分法投資利益が減少したことなどにより、利益は減少しました。また、2017年3月に連結子会社化したKansai Helios Groupの業績が寄与し、セグメント全体の売上は前年を上回りましたが、原材料価格の高騰の影響を受け、利益は前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は719億34百万円（前期比21.7%増）、経常利益はのれんの償却を含め23億60百万円（前期比46.3%減）となりました。

⑥ その他

北米では、工業分野において自動車部品向け塗料などの拡販に努め売上は伸長しました。しかしながら、自動車生産は低調に推移し、競争の激化等の影響もあり、持分法投資利益は減少しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は59億54百万円（前期比9.0%増）、経常利益は5億18百万円（前期比46.2%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 流動資産

当連結会計年度末における流動資産合計は、2,661億72百万円（前期末比30億14百万円増）となりました。流動資産の増加は、主に現金及び預金などの増加と有価証券などの減少によるものであります。

② 固定資産

当連結会計年度末における固定資産合計は、3,179億63百万円（前期末比202億9百万円減）となりました。固定資産の減少は、主に投資有価証券及びのれんなどの減少によるものであります。

③ 流動負債

当連結会計年度末における流動負債合計は、1,578億10百万円（前期末比215億30百万円増）となりました。流動負債の増加は、短期借入金が減少したものの、1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債などの増加によるものであります。

④ 固定負債

当連結会計年度末における固定負債合計は、1,056億64百万円（前期末比369億60百万円減）となりました。固定負債の減少は、長期借入金が増加したものの、転換社債型新株予約権付社債などの減少によるものであります。

⑤ 純資産

当連結会計年度末における純資産合計は、3,206億61百万円（前期末比17億64百万円減）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前期末に比べ90億35百万円増加し702億7百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、前期比21億22百万円収入が増加し、356億32百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益336億66百万円及び減価償却費139億17百万円などの収入、法人税等の支払額131億21百万円の支出などによるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、前期比162億95百万円支出が減少し、174億61百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出額212億10百万円の支出などによるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、前期比150億24百万円収入が減少し、69億64百万円の支出となりました。これは主に、非支配株主からの払込みによる収入額122億35百万円の収入、短期借入金の純増減額145億70百万円、配当金の支払額76億17百万円などの支出によるものであります。

キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 2018年3月期 | 2019年3月期 |
|----------------------|----------|----------|
| 自己資本比率(%) | 46.0 | 46.2 |
| 時価ベースの自己資本比率(%) | 106.0 | 92.9 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率(倍) | 4.1 | 3.5 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍) | 21.5 | 17.1 |

(注) 自己資本比率 : 自己資本 / 総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額 / 総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債 / 営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー / 利払い

* 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

* 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により算出しております。

* 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の世界経済の見通しは、通商問題の動向、中国経済の先行き、政策に関する不確実性、金融資本市場の変動等のリスク要因があるものの、全体としては緩やかな回復が続くことが期待されます。その中で、中国経済は当面は緩やかな減速が続くことが見込まれる反面、米国経済は着実に回復が継続し、欧州経済も一部弱さがみられ景気の下ぶれのリスクがあるものの、緩やかな回復傾向で推移し、アセアン経済及びインド経済は緩やかに回復することが期待されます。わが国経済においては、当面、一部に弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善・各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続くことが期待される一方、企業収益に対して、原材料価格及び為替変動の影響が懸念されます。

このような情勢のなか、当社グループは、2019年度を初年度とする中期3ヵ年経営計画の重点方針である「資本生産性・収益性の向上を伴う利益成長」、「事業競争力の向上」及び「グループ総合力の向上」の達成を目指してグループ力を結集し、さらなる業績向上に向け事業活動を展開してまいります。

次期の見通しといたしましては、連結売上高は4,400億円（当期比2.9%増）、連結営業利益は365億円（当期比13.0%増）、連結経常利益は415億円（当期比19.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は225億円（当期比29.3%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性等を考慮し、日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢等を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2018年3月31日) | 当連結会計年度 (2019年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 65,088 | 74,614 |
| 受取手形及び売掛金 | 114,556 | 112,486 |
| 有価証券 | 8,579 | 3,148 |
| 商品及び製品 | 35,914 | 37,549 |
| 仕掛品 | 5,027 | 5,569 |
| 原材料及び貯蔵品 | 25,658 | 26,121 |
| その他 | 11,371 | 9,758 |
| 貸倒引当金 | △3,038 | △3,076 |
| 流動資産合計 | 263,158 | 266,172 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 54,196 | 55,100 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 26,141 | 28,898 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 6,968 | 6,787 |
| 土地 | 25,230 | 24,226 |
| 建設仮勘定 | 11,376 | 12,432 |
| 有形固定資産合計 | 123,913 | 127,444 |
| 無形固定資産 | | |
| 借地権 | 3,270 | 3,215 |
| ソフトウェア | 2,845 | 2,547 |
| ソフトウェア仮勘定 | 194 | 461 |
| のれん | 47,203 | 39,782 |
| その他 | 24,232 | 21,320 |
| 無形固定資産合計 | 77,745 | 67,327 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 99,812 | 84,032 |
| 出資金 | 16,347 | 16,458 |
| 長期貸付金 | 163 | 111 |
| 関係会社長期貸付金 | 604 | - |
| 退職給付に係る資産 | 10,217 | 10,436 |
| 繰延税金資産 | 6,678 | 6,764 |
| その他 | 8,232 | 12,992 |
| 貸倒引当金 | △5,544 | △7,604 |
| 投資その他の資産合計 | 136,512 | 123,190 |
| 固定資産合計 | 338,172 | 317,963 |
| 資産合計 | 601,330 | 584,135 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2018年3月31日) | 当連結会計年度 (2019年3月31日) |
|-----------------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 73,592 | 71,140 |
| 短期借入金 | 27,414 | 12,135 |
| 関係会社短期借入金 | 80 | 130 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 4,307 | 162 |
| 1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債 | - | 40,126 |
| 未払費用 | 9,273 | 9,908 |
| 未払法人税等 | 4,211 | 4,219 |
| 賞与引当金 | 5,330 | 4,864 |
| 債務保証損失引当金 | - | 2,219 |
| その他 | 12,069 | 12,903 |
| 流動負債合計 | 136,279 | 157,810 |
| 固定負債 | | |
| 転換社債型新株予約権付社債 | 100,937 | 60,160 |
| 長期借入金 | 369 | 8,434 |
| 繰延税金負債 | 28,491 | 25,182 |
| 退職給付に係る負債 | 8,237 | 8,607 |
| 役員退職慰労引当金 | 104 | 109 |
| 役員株式給付引当金 | 39 | 95 |
| その他 | 4,444 | 3,074 |
| 固定負債合計 | 142,625 | 105,664 |
| 負債合計 | 278,904 | 263,474 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 25,658 | 25,658 |
| 資本剰余金 | 13,232 | 22,342 |
| 利益剰余金 | 230,255 | 237,721 |
| 自己株式 | △25,264 | △25,537 |
| 株主資本合計 | 243,882 | 260,185 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 36,363 | 29,876 |
| 繰延ヘッジ損益 | 1,423 | 622 |
| 為替換算調整勘定 | △6,732 | △21,439 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 1,393 | 770 |
| その他の包括利益累計額合計 | 32,447 | 9,831 |
| 非支配株主持分 | 46,096 | 50,644 |
| 純資産合計 | 322,425 | 320,661 |
| 負債純資産合計 | 601,330 | 584,135 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 401,977 | 427,425 |
| 売上原価 | 269,945 | 294,161 |
| 売上総利益 | 132,032 | 133,264 |
| 販売費及び一般管理費 | 96,230 | 100,958 |
| 営業利益 | 35,802 | 32,306 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,407 | 1,342 |
| 受取配当金 | 1,546 | 1,680 |
| 持分法による投資利益 | - | 2,786 |
| 雑収入 | 1,510 | 1,096 |
| 営業外収益合計 | 4,465 | 6,905 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,509 | 1,872 |
| たな卸資産廃棄損 | 232 | 374 |
| 持分法による投資損失 | 1,364 | - |
| 貸倒引当金繰入額 | 2,316 | 823 |
| 為替差損 | 459 | 635 |
| 雑支出 | 1,144 | 667 |
| 営業外費用合計 | 7,025 | 4,373 |
| 経常利益 | 33,241 | 34,838 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 137 | 150 |
| 投資有価証券売却益 | 1,573 | 2,015 |
| 関係会社株式売却益 | - | 855 |
| 子会社清算益 | - | 31 |
| 退職給付制度改定益 | 760 | - |
| 特別利益合計 | 2,472 | 3,053 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 555 | 431 |
| 減損損失 | 301 | 673 |
| 投資有価証券評価損 | - | 50 |
| 子会社整理損 | - | 294 |
| 災害による損失 | - | 144 |
| 早期割増退職金 | 597 | 410 |
| 債務保証損失引当金繰入額 | - | 2,219 |
| 特別損失合計 | 1,455 | 4,225 |
| 税金等調整前当期純利益 | 34,258 | 33,666 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 15,156 | 13,172 |
| 法人税等調整額 | △3,334 | △760 |
| 法人税等合計 | 11,821 | 12,411 |
| 当期純利益 | 22,437 | 21,254 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 4,735 | 3,849 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 17,701 | 17,405 |

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 当期純利益 | 22,437 | 21,254 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 4,537 | △6,163 |
| 繰延ヘッジ損益 | 1,423 | △800 |
| 為替換算調整勘定 | 6,175 | △12,209 |
| 退職給付に係る調整額 | 598 | △622 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △10 | △5,892 |
| その他の包括利益合計 | 12,724 | △25,689 |
| 包括利益 | 35,161 | △4,434 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 30,673 | △5,210 |
| 非支配株主に係る包括利益 | 4,488 | 776 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------------|--------|--------|---------|---------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 25,658 | 14,421 | 218,880 | △25,088 | 233,872 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △6,326 | | △6,326 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 17,701 | | 17,701 |
| 自己株式の取得 | | | | △175 | △175 |
| 自己株式の処分 | | 0 | | 0 | 0 |
| 連結子会社株式の取得による持分の増減 | | 6 | | | 6 |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | △1,196 | | | △1,196 |
| 持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減 | | | | △0 | △0 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | △1,189 | 11,374 | △175 | 10,009 |
| 当期末残高 | 25,658 | 13,232 | 230,255 | △25,264 | 243,882 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------------|--------------|---------|----------|--------------|---------------|---------|---------|
| | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 31,229 | - | △12,548 | 794 | 19,475 | 42,817 | 296,165 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △6,326 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | | 17,701 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | △175 |
| 自己株式の処分 | | | | | | | 0 |
| 連結子会社株式の取得による持分の増減 | | | | | | | 6 |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | | | | | | △1,196 |
| 持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減 | | | | | | | △0 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 5,133 | 1,423 | 5,816 | 598 | 12,971 | 3,278 | 16,250 |
| 当期変動額合計 | 5,133 | 1,423 | 5,816 | 598 | 12,971 | 3,278 | 26,260 |
| 当期末残高 | 36,363 | 1,423 | △6,732 | 1,393 | 32,447 | 46,096 | 322,425 |

当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|--------------------------|--------|--------|---------|---------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 25,658 | 13,232 | 230,255 | △25,264 | 243,882 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △7,617 | | △7,617 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 17,405 | | 17,405 |
| 自己株式の取得 | | | | △274 | △274 |
| 自己株式の処分 | | 0 | | 0 | 0 |
| 非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動 | | 9,110 | △2,322 | | 6,788 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | 9,110 | 7,465 | △273 | 16,302 |
| 当期末残高 | 25,658 | 22,342 | 237,721 | △25,537 | 260,185 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | | 非支配株主 持分 | 純資産合計 |
|--------------------------|------------------|---------|--------------|------------------|-------------------|-------------|---------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 為替換算 調整勘定 | 退職給付に係る 調整累計額 | その他の包括 利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 36,363 | 1,423 | △6,732 | 1,393 | 32,447 | 46,096 | 322,425 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △7,617 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | | | | 17,405 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | △274 |
| 自己株式の処分 | | | | | | | 0 |
| 非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動 | | | | | | | 6,788 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | △6,486 | △800 | △14,706 | △622 | △22,616 | 4,548 | △18,067 |
| 当期変動額合計 | △6,486 | △800 | △14,706 | △622 | △22,616 | 4,548 | △1,764 |
| 当期末残高 | 29,876 | 622 | △21,439 | 770 | 9,831 | 50,644 | 320,661 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 34,258 | 33,666 |
| 減価償却費 | 13,176 | 13,917 |
| 減損損失 | 301 | 673 |
| のれん償却額 | 3,687 | 4,780 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 4,044 | 2,249 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △3,016 | △492 |
| 受取利息及び受取配当金 | △2,954 | △3,022 |
| 支払利息及び社債利息 | 1,509 | 1,872 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | 1,364 | △2,786 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △1,573 | △2,015 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | - | 50 |
| 関係会社株式売却損益 (△は益) | - | △855 |
| 固定資産除売却損益 (△は益) | 417 | 281 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △9,802 | △2,408 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △4,003 | △6,783 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 11,691 | △90 |
| その他 | △3,326 | 6,519 |
| 小計 | 45,775 | 45,556 |
| 利息及び配当金の受取額 | 4,709 | 5,275 |
| 利息の支払額 | △1,555 | △2,078 |
| 法人税等の支払額 | △15,420 | △13,121 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 33,509 | 35,632 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △3,344 | △1,344 |
| 定期預金の払戻による収入 | 269 | 805 |
| 有価証券の純増減額 (△は増加) | 731 | 5,629 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △15,486 | △21,210 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 396 | 1,294 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △755 | △1,250 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △147 | △212 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 2,037 | 3,083 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △13,367 | △1,122 |
| 出資金の払込による支出 | △436 | △0 |
| 貸付けによる支出 | △294 | △677 |
| 貸付金の回収による収入 | 378 | 429 |
| デリバティブ決済による収支 (純額) | △2,794 | △975 |
| その他 | △943 | △1,911 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △33,756 | △17,461 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|----------------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 18,678 | △14,570 |
| 長期借入れによる収入 | 304 | 5,431 |
| 長期借入金の返済による支出 | △2,248 | △795 |
| 自己株式の取得による支出 | △175 | △9 |
| 配当金の支払額 | △6,326 | △7,617 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △2,105 | △1,630 |
| 非支配株主からの払込みによる収入 | - | 12,235 |
| 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出 | △4 | - |
| その他 | △62 | △8 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 8,059 | △6,964 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 1,044 | △2,171 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 8,857 | 9,035 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 52,314 | 61,171 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 61,171 | 70,207 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に塗料の製造・販売を行っており、国内においては主として当社が、海外においては現地法人がそれぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別セグメントから構成されており、「日本」、「インド」、「アジア」、「アフリカ」及び「欧州」の5つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載とおおむね同一であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 連結財務諸 表計上額 (注3) |
|----------------------------|---------|--------|--------|--------|---------|---------|-------------|---------|-------------|-----------------------|
| | 日本 | インド | アジア | アフリカ | 欧州 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| (1) 外部顧客への売上高 | 155,552 | 83,432 | 63,300 | 35,132 | 59,098 | 396,516 | 5,461 | 401,977 | - | 401,977 |
| (2) セグメント間の内部 売上高または振替高 | 17,122 | 48 | 3,907 | 297 | 58 | 21,435 | - | 21,435 | △21,435 | - |
| 計 | 172,675 | 83,481 | 67,208 | 35,429 | 59,157 | 417,951 | 5,461 | 423,413 | △21,435 | 401,977 |
| セグメント利益または 損失 (△) | 19,051 | 13,366 | 431 | △4,965 | 4,395 | 32,278 | 963 | 33,241 | - | 33,241 |
| セグメント資産 | 295,354 | 66,198 | 97,014 | 56,956 | 121,771 | 637,294 | 17,399 | 654,694 | △53,364 | 601,330 |
| その他の項目 | | | | | | | | | | |
| 減価償却費 | 3,391 | 1,193 | 3,382 | 2,518 | 2,180 | 12,667 | 509 | 13,176 | - | 13,176 |
| のれんの償却額 | - | 2 | 453 | 1,474 | 1,470 | 3,401 | 285 | 3,687 | - | 3,687 |
| 受取利息 | 1,382 | 353 | 260 | 48 | 23 | 2,069 | 0 | 2,069 | △662 | 1,407 |
| 支払利息 | 173 | 0 | 57 | 1,080 | 676 | 1,988 | 0 | 1,988 | △479 | 1,509 |
| 持分法投資利益または 損失 (△) | 904 | △53 | △3,723 | 187 | 531 | △2,154 | 790 | △1,364 | - | △1,364 |
| 持分法適用会社への 投資額 | 13,517 | 211 | 18,103 | 1,477 | 12,632 | 45,943 | 4,830 | 50,773 | - | 50,773 |
| 有形固定資産及び無形 固定資産の増加額 | 2,568 | 6,289 | 2,913 | 1,624 | 2,968 | 16,364 | 417 | 16,782 | - | 16,782 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、アメリカ・メキシコ等の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益または損失 (△)、セグメント資産及びその他の項目の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益または損失 (△) は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

4. 日本以外の各セグメントに属する主な国または地域

インド……インド、ネパール等

アジア……タイ、中国、インドネシア等

アフリカ……南アフリカ、ジンバブエ、ウガンダ等

欧州……スロベニア、トルコ、オーストリア、ルクセンブルク等

当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 連結財務諸 表計上額 (注3) |
|----------------------------|---------|--------|--------|--------|---------|---------|-------------|---------|-------------|-----------------------|
| | 日本 | インド | アジア | アフリカ | 欧州 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| (1) 外部顧客への売上高 | 159,339 | 86,922 | 63,828 | 39,446 | 71,934 | 421,471 | 5,954 | 427,425 | - | 427,425 |
| (2) セグメント間の内部 売上高または振替高 | 15,543 | 56 | 3,625 | 304 | 93 | 19,624 | 0 | 19,624 | △19,624 | - |
| 計 | 174,882 | 86,979 | 67,454 | 39,751 | 72,027 | 441,095 | 5,954 | 447,050 | △19,624 | 427,425 |
| セグメント利益または 損失 (△) | 19,552 | 11,051 | 5,398 | △4,043 | 2,360 | 34,319 | 518 | 34,838 | - | 34,838 |
| セグメント資産 | 272,574 | 70,842 | 94,993 | 44,803 | 103,901 | 587,115 | 14,587 | 601,702 | △17,567 | 584,135 |
| その他の項目 | | | | | | | | | | |
| 減価償却費 | 3,474 | 1,530 | 3,016 | 2,673 | 2,744 | 13,439 | 477 | 13,917 | - | 13,917 |
| のれんの償却額 | - | 67 | 410 | 2,023 | 1,998 | 4,499 | 280 | 4,780 | - | 4,780 |
| 受取利息 | 1,114 | 278 | 257 | 42 | 22 | 1,715 | 0 | 1,716 | △373 | 1,342 |
| 支払利息 | 83 | 121 | 43 | 1,258 | 887 | 2,394 | 1 | 2,395 | △523 | 1,872 |
| 持分法投資利益または 損失 (△) | 994 | △73 | 1,304 | 173 | 129 | 2,528 | 257 | 2,786 | - | 2,786 |
| 持分法適用会社への 投資額 | 13,919 | 225 | 18,286 | 1,644 | 8,816 | 42,891 | 2,544 | 45,436 | - | 45,436 |
| 有形固定資産及び無形 固定資産の増加額 | 4,839 | 8,122 | 4,868 | 1,317 | 3,350 | 22,498 | 520 | 23,018 | - | 23,018 |

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、アメリカ・メキシコ等の現地法人の事業活動を含んでおります。
2. セグメント利益または損失 (△)、セグメント資産及びその他の項目の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
3. セグメント利益または損失 (△) は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。
4. 日本以外の各セグメントに属する主な国または地域
 インド……インド、ネパール、バングラデシュ等
 アジア……タイ、中国、インドネシア等
 アフリカ……南アフリカ、ジンバブエ、ウガンダ等
 欧州……スロベニア、トルコ、オーストリア、ルクセンブルク等

(1株当たり情報)

1株当たり当期純利益金額および算定上の基礎ならびに潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額および算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 1,074.09円 | 1,050.06円 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 68.80円 | 67.68円 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 | 59.29円 | 58.28円 |

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上、株主資本において自己株式として計上されている役員報酬BIP信託が保有する当社株式(前連結会計年度60千株、当連結会計年度59千株)を期末株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上、株主資本において自己株式として計上されている役員報酬BIP信託が保有する当社株式(前連結会計年度60千株、当連結会計年度59千株)を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

| | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|---|--|--|
| 1株当たり当期純利益金額 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益(百万円) | 17,701 | 17,405 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | - | - |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円) | 17,701 | 17,405 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 257,295 | 257,186 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円) | △449 | △451 |
| (うち受取利息(税額相当額控除後)(百万円)) | (△449) | (△451) |
| 普通株式増加数(千株) | 33,671 | 33,735 |
| (うち転換社債(千株)) | (33,671) | (33,735) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要 | - | - |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。